

平成26年度
九州工業大学
第3年次編入学
第2次学生募集要項

情報工学部

国立大学法人
九州工業大学
<http://www.kyutech.ac.jp/>

目 次

九州工業大学のアドミッションポリシー	1
1. 募集人員	2
2. 出願資格	2
3. 編入学年次	2
4. 履修及び修業年限	2
5. 出願期間	2
6. 出願手続	2
7. 出願上の注意事項	5
8. 障害等を有する入学志願者の事前相談について	5
9. 面接試験日及び試験場	6
10. 受験上の注意事項	6
11. 選考方法等	7
12. 合格者発表	7
13. 入学手続	8
14. 入学手続時の納付金	8
15. 個人情報の取扱いについて	9
16. 入学試験成績等の開示について	9
17. 情報工学部第3年次編入学生の単位認定について	9
18. 入学試験に関する問合せ先	10
19. 安全保障輸出管理について	10
◆各種の資格等	11
◆大学院	11
◆奨学金制度等	11
◆厚生施設	13
◆学生の国際交流	13
◆卒業後の就職状況	14
◆情報工学部のアドミッションポリシー	15
◆九州工業大学情報工学部案内	16
◆過去3か年の編入学試験実施状況	19
◆九州工業大学の所在地	20
情報工学部（飯塚キャンパス）	21
◆コンビニエンスストアでの入学検定料支払い方法のご案内	22

九州工業大学のアドミッションポリシー（入学者受入方針）

【技術者としての育成目標】

九州工業大学は、幅広い理工学分野における教育と研究を通して人類・社会に貢献することを基本理念とし、開学以来掲げてきた「技術に堪能なる士君子」、すなわち、深い専門性、幅広い知識と教養、説明・記述力を含むコミュニケーション力と技術者倫理を備え、情報・生命・環境・エネルギー・宇宙を含む新しい技術と科学の発展において、国際的に活躍できる専門技術者を育成します。

【求める学生】

理工学分野の基礎となる、数学、物理、化学、情報などの理数系科目に特に興味があり、これらの科目の基礎学力を持っているとともに、国際化に対応できるコミュニケーション能力の習得や様々な文化の理解に興味を持っている、次のような皆さんの入学を期待します。

1. 科学と技術に強い関心を持つ人
2. 物事をじっくり考え、興味深い現象の発見や問題解決に意欲を持つ人
3. 人類の幸福に役立つ、新しい技術・システムの創出に挑戦したい人
4. 国際社会や地球環境に配慮することの大切さを認識している人

【入学者の選抜方針】

入学者の選抜にあたっては、基本的には理工学の基本となる基礎学力と理数系の思考力・応用力を見ますが、異なる選抜方法によって、多様な資質を持つ皆さんを広く受け入れます。なお、一部の科目に学力の不足がある場合も、入学後の修学に支障を来たさぬよう、初年次教育などにおいて配慮します。

【編入学試験による受け入れ】

3年次からの修学に必要な基礎学力を備え、専門技術者への強い指向をもつ人を受け入れます。

1. 募集人員

学 科	募集人員
知能情報工学科	5名
電子情報工学科	2名
機械情報工学科	3名
生命情報工学科	1名
計	11名

※ システム創成情報工学科は第2次募集を行いません。

2. 出願資格

- (1) 高等専門学校、短期大学を卒業した者又は平成26年3月卒業見込みの者
- (2) 他の大学に2年以上在学し、62単位以上修得した者又は平成26年3月までに2年以上在学し、62単位以上修得見込みの者
- (3) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者又は平成26年3月までに授与される見込みの者
- (4) 大学を卒業した者又は平成26年3月卒業見込みの者
- (5) 外国において、前記(1)～(4)のいずれかに相当する課程を修了した者
- (6) その他、大学の3年次に編入学できる資格を有する者

※ 推薦による選抜は行いませんので、出身学校長の推薦は必要ありません。

※ 上記(2)の「他の大学において62単位以上を平成26年3月までに修得見込みの者」が、入学試験に合格した後にこれらの単位を修得できないことが確定した場合は、合格を取り消します。

3. 編入学年次

第3年次とします。

4. 履修及び修業年限

編入学者は、当該学科で定めるカリキュラムに従って卒業要件を満たすよう単位を修得しなければなりません。

修業年限は2年、在学できる期間は4年以内とします。

5. 出願期間

平成25年9月24日(火)から平成25年9月27日(金)まで(17時必着)

6. 出願手続

(1) 出願書類

次の書類等を整え、提出してください。下記の様式①、②、④および⑧は、本要項の末尾にあります。本要項は、本学のホームページ (<http://www.kyutech.ac.jp>) にありますので、ダウンロードした本要項をA4版の用紙に印刷して、様式として使用してください。また、ダウンロードや印刷が困難な場合は、(3)の提出先に問い合わせてください。

①編入学願書 (検定料納入証明書貼付用紙および写真票を含む)	本学所定の様式に志願者本人が記入したもの。願書は2枚にわたっていますので、2枚目(検定料納入証明書貼付用紙および写真票)も必ず提出してください。 ※ 志望学科の記入に当たっては、(2)志望学科記入上の注意を確認してください。 ※ 検定料納入証明書貼付用紙には⑦を参照して入学検定料の収納証明書を、写真票には志願者本人の写真を、それぞれ貼付してください。
---	--

②調査書	本学所定の様式に出身学校長が作成し厳封したもの。 ただし、出身学校長の調査書が得られない場合は、成績証明書のみをもってこれに代えることができます。
③成績証明書	出身学校長が作成し厳封したもの。
④自己申告書	本学所定の様式に、情報工学部を志願する理由、入学してから勉強したいこと、自分の長所、高等専門学校・大学・短期大学等在学中に興味を持って学んだこと、得意な教科・科目、積極的に行った課外活動などを志願者本人が記入したもの。
⑤最終出身学校の卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書	出身学校長が作成したもの ※ 出願資格（2）により出願する者は、在学又は在籍証明書（様式随意）を提出してください。 ※ 出願資格（6）による出願者のうち、専修学校の専門課程修了（見込）者については、専修学校が発行する「修業年限が2年以上で、かつ、修了に必要な総授業時間が1,700時間以上の専門課程を修了又は修了見込みであることを証明する証明書（様式随意）」も、あわせて提出してください。
⑥在留資格認定証明書等（外国人の志願者のみ）	在留資格認定証明書（査証手続の済んだもの）の写し、又は住民票の写し
⑦入学検定料	30,000円 ※ 22ページの「コンビニエンスストアでの入学検定料支払い方法のご案内」を参照のうえ、コンビニエンスストアで支払い、「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」部分を切り取り、願書の「検定料納入証明書貼り付け欄」に貼付したものを提出してください。 ※ 振り込みは、9月17日（火）から9月27日（金）までの期間に行ってください。 ※ 納入後は理由のいかんにかかわらず返還できません。 ただし、高等専門学校等の国費留学生で、国費の延長を申請し採用され入学後も引き続き国費留学生となる場合は、入学時に検定料を返還します。なお、その場合は、出願時に国費であることの証明書（様式任意）の提出が必要となります。 ※ 居住地等の関係で、コンビニエンスストアでの入学検定料支払いが困難な場合は、なるべく早く（遅くとも9月20日（金）までに）下記（3）の提出先に問い合わせてください。
⑧あて名票	本学所定の様式に、志願者本人が合格通知等を受け取る際の郵便番号、住所、氏名等を記入してください。
⑨封筒（長形3号）	本学から受験票等を送付するために、長形3号封筒（120mm×235mm）の宛名欄に、志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し、350円分の郵便切手を貼付したものを提出してください。

※ 上記の出願書類以外は選考時の参考とはしませんので、提出しないでください。
本選抜は、推薦による選抜ではありませんので、出身学校長等による推薦書等は提出しないでください。

（2）志望学科記入上の注意

志望学科を記入する際は、次の事項に従い記入してください。

- ① 第1、第2志望欄には、同一学科を記入しないでください。学科を重複して記入した場合は、第2志望を「志望なし」として扱います。
- ② 第2志望を志望しない場合は、第2志望欄に斜線を引いてください。第2志望欄が空欄の場合は、「志望なし」として扱います。

（3）提出先 〒820-8502 福岡県飯塚市川津680番4
九州工業大学情報工学部教務係
電話 0948-29-7512

(4) 提出方法

出願書類等を郵送する場合は、角型2号(240mm×332mm、A4版が折らずに入る大きさ)の封筒により「速達簡易書留郵便」で郵送してください。(平成25年9月27日(金)17時必着)

封筒には、下図の要領で、「編入学(第2次募集)願書在中」と朱書してください。

また、封筒の下部には、差出人(志願者)の第1志望学科、氏名、住所を記入してください。

出願書類等を持参する場合は、出願期間内に(3)の提出先に提出してください。受付時間は9時から17時までです。

速 達

切 郵

手 便

〒820-8502

福岡県飯塚市川津680番4

九州工業大学情報工学部教務係 御中

編入学(第2次募集)願書在中

速達簡易書留

差出人

第1志望：_____情報工学科

氏 名：

住 所：〒

7. 出願上の注意事項

- (1) 出願書類の記載事項に記入もれ等不備がある場合は、受け付けられません。
- (2) 受理した提出書類及び入学検定料は、いかなる理由があっても返還できません。
- (3) 出願書類に虚偽の記載が認められた者は、合格者発表後でも合格を取り消すことがあります。
- (4) 出願後は、志望学科の変更はできません。
- (5) 受験票は、試験日の1週間前までに速達郵便で発送します。平成25年10月11日(金)までに届かない場合は、情報工学部教務係まで問い合わせてください。
- (6) 出願書類に記入した現住所及び電話番号に変更があったときは、速やかに「郵便はがき」により情報工学部教務係へ届け出てください。
- (7) 本学に入学を志願する者で、障害等がある者は、受験上及び修学上の配慮を必要とすることがありますので、出願の前に、あらかじめ本学に申し出てください。
詳細は、下記の「8. 障害等を有する入学志願者の事前相談について」を参照してください。

8. 障害等を有する入学志願者の事前相談について

本学に入学を志願する者で、障害(下表参照)等がある者は、受験上及び修学上の配慮を必要とすることがありますので、出願の前に、あらかじめ本学に申し出てください。

なお、体幹及び両上下肢の機能障害が著しい者で、代筆解答を希望する者は、できるだけ早い時期に事前相談をしてください。

区 分	障 害 の 程 度
視覚障害者 (強度の弱視者を含む。)	両眼の視力がおおむね 0.3 未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障害者 (強度の難聴者を含む。)	両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由者	1. 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2. 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱者 (身体虚弱者を含む。)	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2. 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの

※ 学校教育法施行令第22条の3の規定に準拠

(注) 日常生活において、ごく普通に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定などの対応の関係から必ず申し出てください。

(1) 事前相談の期間

原則として平成25年9月6日(金)まで

なお、相談の期限後に受験上及び修学上の配慮を必要とすることとなった場合にも、次ページ(3)の連絡先に問い合わせてください。

相談の内容や時期によっては、本学の試験日までに対応できず、希望する配慮を受けられないことがありますので、できるだけ早い時期に申し出てください。

(2) 事前相談の方法

本学所定の事前相談申請書（健康診断書等必要書類添付）を提出することとし、必要な場合は、本学において、志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行うことがあります。なお、事前相談申請書は、下記（3）の連絡先に請求してください。

(3) 連絡先

九州工業大学学務部入試課入試実施係
〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号
電話 093-884-3056

9. 面接試験日及び試験場

(1) 日 時

平成25年10月17日（木）

（注）集合時間は、受験票送付時に通知します。

(2) 試験場

九州工業大学情報工学部（飯塚キャンパス）
〒820-8502 福岡県飯塚市川津680番4
電話 0948-29-7512
（集合場所 九州工業大学情報工学部AV講演室
20～21ページの地図を参照してください。）

10. 受験上の注意事項

- (1) 受験の際には、本学の受験票を必ず持参してください。
- (2) 試験当日は、必ず指定された時間に集合してください。30分以上の遅刻者は面接試験を受けられなくなる場合があります。
- (3) 次のことは不正行為になります。カンニング、監督者の指示に従わないこと、迷惑行為などです。不正行為と認められた場合は、直ちに受験を停止させ、退出を命じます。この場合、当該受験は無効とします。

1 1. 選考方法等

(1) 選考方法

入学者の選考は、調査書、自己申告書及び面接試験の結果を総合して、原則として下記の第一志望学科（以下「学科」という。）の選抜方法により行います。

各学科の選抜方法は以下のとおりです。

知能情報 工学科	入学者の選考は、調査書、自己申告書及び面接試験の内容を総合して行います。面接試験では、勉強意欲や専門に対する適性の試問、学習範囲及び学力の試問、「数学」、「情報基礎」の口頭試問を行います。
電子情報 工学科	入学者の選考は、調査書、自己申告書及び面接試験の内容を総合して行います。面接試験では、勉強意欲や専門に対する適性の試問、学習範囲及び学力の試問、「数学」、「物理」の口頭試問を行います。
機械情報 工学科	入学者の選考は、調査書、自己申告書及び面接試験の内容を総合して行います。面接試験では、勉強意欲や専門に対する適性の試問、学習範囲及び学力の試問、「数学」、「物理」の口頭試問を行います。
生命情報 工学科	入学者の選考は、調査書、自己申告書及び面接試験の内容を総合して行います。面接試験では、勉強意欲や専門に対する適性の試問、学習範囲及び学力の試問、「数学」、「理科」の口頭試問を行います。

(2) 採点・評価基準と合否判定基準

採点・評価基準	<p>【一般的基準】</p> <p>①調査書所見及び自己申告書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面接時の質問項目として反映させます。 <p>②面接のチェックポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理解力（理解度，論理性，計算力，表現力を含みます。） ・専門に対する適性等（知的好奇心，工学に対する熱意，専門に対する適性等を含みます。） <p>【調査書点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査書を点数化します。 <p>【自己申告書点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己申告書を点数化します。 <p>【配点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査書点200点満点，自己申告書点100点満点，面接点700点満点，合計1,000点満点で評価します。
合否判定基準	<p>【面接＋調査書＋自己申告書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合点の高い順とします。

1 2. 合格者発表

(1) 日 時

平成25年10月28日（月） 午前10時

(2) 方 法

合格者には「合格通知書」をもって通知します。

また、同日午前10時頃より、本学のホームページ（<http://www.kyutech.ac.jp/>）上に合格者の受験番号を掲載します。

電話等による合否等の問合せには応じられません。

(3) 合格通知書等の人名漢字の表記について

氏名について、コンピュータで表記できない文字は、文字が置き換えられるか、カタカナ等で表記されますので、ご了承ください。

(例) 吉 → 吉 廣 → 廣 角 → 角

1 3. 入学手続

(1) 手続期間

平成26年3月26日(水)(受付時間 9:00~12:00 13:00~16:30)

平成26年3月27日(木)(受付時間 9:00~12:00)

※ 郵送で入学手続を行う場合は、「速達書留郵便」とし、平成26年3月26日(水)16時30分までに下記(2)の手続場所に必着するよう郵送してください。

書類を持参して入学手続を行う場合は、下記(2)の手続場所に提出してください。

(2) 手続場所

九州工業大学情報工学部教務係

〒820-8502 福岡県飯塚市川津680番4

電話 0948-29-7512

(3) 留意事項

- ① 合格者には、合格通知書送付時に「入学確約書」の用紙を同封しますので、平成25年11月8日(金)までに提出してください。期日までに入学確約書を提出しない者は、入学する意志がないものとして取り扱います。
- ② 入学確約書を提出した者には、入学手続書類を平成26年1月下旬に郵送しますので、期間内に入学手続を行ってください。期間内に手続を行わない者は、編入学試験合格者としての権利を消失します。

1 4. 入学手続時の納付金

入 学 料	282,000 円 (予定額)
諸 納 金 (後援会費, 責善会費, 明専会費, 研修費, 学生教育研究災害傷害保険料等)	56,750 円 (予定額)

- (注) ① 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
- ② 授業料〔前期分・後期分とも各267,900円(予定額)〕については、入学手続時に申請していただく銀行等又はゆうちょ銀行の指定口座から引き落とします。(前期は平成26年4月、後期は平成26年10月の予定)
- ③ 入学手続を完了した者が、平成26年3月31日(月)までに入学を辞退した場合には、申し出により既納の諸納金相当額を返還します。
ただし、既納の入学料はいかなる理由があっても返還できません。
- ④ 入学料、授業料及び諸納金については予定額であり、平成26年1月下旬に入学手続書類を送付する際に確定額を通知します。
- ⑤ 学費支弁が困難な者に対し、入学料の全額若しくは半額を免除又は徴収猶予することがあります。
また、経済的理由によって授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合又はその他やむを得ない事由があると認められる場合は、授業料の全額若しくは半額を免除又は徴収猶予することがあります。(12ページ参照)
詳細については、平成26年1月下旬に郵送する入学手続書類でお知らせします。

15. 個人情報の取扱いについて

本学が取得した個人情報については、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用します。

- (1) 入学者選抜で利用した個人情報を、入学後の学籍管理や学習指導等で利用します。
- (2) 高等専門学校等の成績を、3年次における授業料免除等の修学支援業務で利用します。
- (3) 入学者選抜で利用した成績等の個人情報を、個人が特定できない形で、本学における入学者選抜に関する調査研究等で利用することがあります。

※ 本学が取得した個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

16. 入学試験成績等の開示について

平成26年度編入学試験第2次募集に係る受験者の個人成績等の開示を、下記のとおり行います。

開示対象	①入学試験成績 ②出身学校長作成の調査書
開示内容	①入学試験成績 合格者：順位を開示します。 不合格者：合格最低順位から10位きざみのランクで開示します。 ②出身学校長作成の調査書 客観的な数字、成績、出席の記録及びクラブ活動等の記録を開示します。 ただし、「学習についての所見」等、教員が自由に記述した部分を除きます。
申込期間	平成26年5月1日（木）から平成26年5月30日（金）まで ただし、土・日・祝日は除きます。
請求者	受験者本人に限ります。（代理人による申し込みは認められません。）
申込方法	本学所定の申込用紙を、入試課窓口又はホームページ (http://www.kyutech.ac.jp/ /平成26年4月下旬公開予定) にて入手し、九州工業大学受験票（コピー不可）及び受験者本人の郵便番号、住所、氏名を明記し380円分の切手を貼った返信用封筒（長形3号120mm×235mm）を添付のうえ、入試課窓口を持参して申し込んでください。 なお、遠隔地等のため来学が困難な場合は、郵送でも申し込みできます。
開示方法	受付から約20日以内に、受験者本人へ簡易書留郵便で郵送します。
その他	平成25年度以前および第2次募集以外の平成26年度編入学の入学者選抜に係る個人成績は開示しません。

※ 入試情報の開示に関する詳細については、学務部入試課入試実施係（電話：093-884-3056）に問い合わせてください。

17. 情報工学部第3年次編入学生の単位認定について

第3年次編入学生に対しては、編入学生に適用される単位認定の基準に基づいて、履修済科目の単位認定が行われます。したがって、編入学生の認定される単位数は、高等専門学校や大学において履修済である科目や、各学科で決められたカリキュラムにおいて認定される単位数の違いにより、各編入学生において異なります。詳細については、九州工業大学ホームページの編入学試験のページ (<http://www.kyutech.ac.jp/top/admission/hennyu/>) を参照してください。

なお、情報工学部は、平成17年度卒業生よりJABEE（日本技術者教育認定機構）の認定を受けています。

18. 入学試験に関する問合せ先

情報工学部編入学試験に関する照会については、月曜日から金曜日（ただし、祝日を除く。）の8時30分から17時15分までの間に、下記にお問い合わせください。

なお、電話による問合せは必ず志願者本人が行ってください。

九州工業大学情報工学部教務係
〒820-8502 福岡県飯塚市川津680番4
電話 0948-29-7512

※不測の事態発生時等における諸連絡について

災害等における不測の事態が発生し、入学試験を予定どおりに実施できない場合の対応については、本学のホームページ (<http://www.kyutech.ac.jp/>) 等により周知しますので、注意してください。

また、不測の事態等（大規模な災害・交通機関の遅延等）により受験できない恐れのある者は、上記に連絡してください。

19. 安全保障輸出管理について

九州工業大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「九州工業大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生の受け入れに際して厳格な審査を実施しています。

規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、ご注意ください。

なお、詳細については、下記のホームページを参照願います。

参考 URL: <http://www.kyutech.ac.jp/exchange/international/anpo/>

◆各種の資格等

卒業後、該当学科については次のような資格を得ることができます。

種類	該当学科	備考
高等学校教諭一種 免許状(数学・情報)	全学科	<p>本学には教職課程が設置されており、教育職員免許状に定める所定の単位を修得すれば、免許状を取得することができます。</p> <p>編入学生で免許状を取得しようとする者は、通常の場合2年間で、必要な科目の単位を修得することになるので、入学後のなるべく早い時期に履修計画を立てることが必要です。</p> <p>なお、編入学時に認定された単位が、免許状取得に必要な科目の単位としては認められないことがあるので注意してください。</p>
技術士	全学科	第一次試験が免除されます。
一級技術検定	知能情報工学科 システム創成情報工学科	卒業後一定の実務経験の後、受験資格を取得できます。
	電子情報工学科 機械情報工学科	受験資格を取得できます。
二級技術検定	知能情報工学科 システム創成情報工学科	卒業後一定の実務経験の後、受験資格を取得できます。
	電子情報工学科 機械情報工学科	受験資格を取得できます。
電気通信主任技術者	電子情報工学科	所定の科目の単位を修得すれば、試験の一部が免除されます。

◆大学院

本学には、大学を卒業したのち、さらに深く専門分野について研究しようとする者のために、大学院が設けられています。大学院の課程は、博士前期課程(修業年限2年)及び博士後期課程(修業年限3年)です。

◆奨学金制度等

○奨学金制度

日本学生支援機構の奨学金の他に、地方公共団体などの奨学金があります。本学でこれらの奨学金を受けている者は、在学生の約57%に達しています。

なお、日本学生支援機構奨学金は、第一種奨学金(無利息)と第二種奨学金(利息付)の2種類の制度があります。

種 別	貸 与 月 額
第一種奨学金	自宅通学 3万円又は4万5千円 自宅外通学 3万円, 4万5千円又は5万1千円) の中から 学生が選択
第二種奨学金	3万円, 5万円, 8万円, 10万円, 12万円の中から学生が選択

○入学料の免除及び徴収猶予並びに授業料免除の取扱い

(1) 入学料の免除

① 免除の対象となる者

- 次のいずれかに該当する特別な事情により、入学料の納付が著しく困難であると認められる場合
- ア. 入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡した場合、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合
 - イ. アに準ずる場合であって、学長が相当と認める事由がある場合
 - ウ. 強い社会的要請があり、特段の配慮が必要であると学長が認める者

② 免除の申請

入学料免除申請を希望する者は、平成26年1月下旬に送付する「入学の手引」に記載の「入学料免除及び徴収猶予並びに授業料免除について」を熟読し、申請資格を確認したうえで手続を行ってください。

③ その他

- ア. 入学料免除願を受理された者は、免除の許可・不許可が決定する（5月中旬頃）まで入学料の納入を猶予します。
- イ. 選考の結果、不許可又は半額免除の決定がなされた場合は、その決定後、14日以内に入学料（半額免除の場合は半額）を納入することになります。

(2) 入学料の徴収猶予

入学手続時までには経済的理由により入学料の納付が困難な者については、入学料の納付を延期することができる制度があります。

(3) 授業料の免除

次のいずれかに該当する者で、授業料の納付が著しく困難と認められる者について、各期ごとの授業料の全額又は半額を免除することがあります。

① 免除の対象となる者

- ア. 経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者
- イ. 授業料の各期ごとの納期6か月以内（新入学者に対する入学した日の属する期分の免除に係る場合は入学前1年以内）において学資負担者が死亡した場合、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、授業料の納付が著しく困難であると認められる者
- ウ. 上記に準ずる場合であって、学長が相当と認める事由がある者
- エ. 強い社会的要請があり、特段の配慮が必要であると学長が認める者

② 免除の申請

授業料免除申請を希望する者は、平成26年1月下旬に送付する「入学の手引」に記載の「入学料免除及び徴収猶予並びに授業料免除について」を熟読し、申請資格を確認したうえで手続を行ってください。

○奨学金・入学料の免除及び徴収猶予並びに授業料免除に関する問合せ先

担当窓口：九州工業大学学務部学務課 電話 093-884-3050

◆厚生施設

大学構内にはキャンパス毎に、学生及び教職員の福利厚生を増進を図ることを目的とした施設があります。

食堂、売店（書籍、電気製品、文房具等）、集会室、和室等

◆学生の国際交流

国際感覚を養い、広い視野を持った科学技術に堪能な学生を養成することを目的として、次のプログラムを実施しています。

海外英語研修

米国ヴァージニア州のオールドミニオン大学（ODU：本学の姉妹校）での4週間の英語研修に参加し、週末にはODU周辺の家庭でホームステイをします。英語研修終了後、米国の主要都市を訪問し、米国での国内研修を行います（工学部）。また、Portland State Univ.（米国）、Univ. of Victoria（カナダ）、Univ. of Technology, Sydney（オーストラリア）、UOW（オーストラリア）、Auckland Univ. of Technology（ニュージーランド）、Monash University（オーストラリア）等10校以上の大学から、派遣先を選択し、研修先大学近郊の家庭でのホームステイ、又は、研修先大学が提供する宿泊施設で3～5週間の英語研修を行います（情報工学部）。いずれも本学の英語科目の単位として認定されます。毎年、工学部から8名及び情報工学部から25名程度の学生を派遣していますが、費用の半分程度を大学が援助しています。

国際交流協定校との学生相互交流（忠州大学校、昌原大学校）

国際交流協定校である韓国の忠州大学校及び昌原大学校との交流を通じて、学生が相互理解を深めています。それぞれの大学と相互に15名程度の学生を派遣、また受け入れています（5日間）。費用の一部を大学が援助しています。

国際交流協定校への留学

国際交流協定校への1年以内の留学制度があります。原則、九州工業大学へ授業料を納付していれば、留学先の大学に授業料を納付する必要はありません。

◆情報工学部のアドミッションポリシー

【技術者としての育成目標】

「情報」を基軸とする科学技術分野において高度な専門技術を身に付けた人材を養成します。そのため、情報化社会をリードし、今後の科学と技術の進歩にも十分対応できる基礎技術力と、先端的な技術開発に対応できる専門技術力を兼ね備えられるよう、教育を行います。さらに、「技術に堪能なる士君子」という本学の基本理念のもとに、幅広い教養や豊かな人間性、技術者としての高い倫理観、そして世界に通用するコミュニケーション能力を備えた技術者の育成を目指しています。

【求める学生】

次のように大きな可能性を秘めた学生を求めます。

1. 情報工学並びに関連する理工学の基礎となる数学、物理、化学、生物などの基礎学力を有する人。
2. 科学と技術、特に情報工学及びそれを用いて電子工学、システム創成工学、機械工学、生命工学などの問題解決を行うことに強い関心と意欲を持つ人。
3. 豊かな感性と高い倫理観、そして十分なコミュニケーション能力を備えた人。

【編入学試験による受け入れ】

3年次編入が可能な基礎学力を有しているとともに、他の大学、高等専門学校、短期大学等で得た知見を生かして、さらにその能力を高める意欲を持ち、高度技術者を強く指向する学生を受け入れます。そのために、内申書及び自己申告書等の提出書類に加え、必要に応じて面接試験を実施し、基礎学力並びに適性、意欲等を総合的に確かめます。このように編入学試験では、学力並びに適性における優れた面を評価します。

◆九州工業大学情報工学部案内

現在の「IT革命」に代表される、高度に情報化された社会に対応すべく、昭和61年（1986年）に開設されたのが、情報工学部です。我が国最初のコンピュータサイエンスの総合学部であり、先端的情報科学と、その応用対象となる分野の工学の融合を志向しています。

真の情報化社会の実現には、あらゆる分野において情報化を推進できる人材が必要です。しかし、専門分野ごとに細分化された学問体系では、情報に関して広い視野を持ち、世界をリードするような優れた人材の育成は困難です。そこで本学部では、情報科学のしっかりした基盤の上に、従来の工学に基づく対象分野の学問を乗せる形で、体系を構築しました。

本学部で養成するのは、次世代情報化社会の担い手となる、創造的、意欲的な技術者、研究者（高度専門職業人）です。このため教育の目的は、短期的な実務能力よりもむしろ、息長く活躍できるための基礎能力の育成で、数学、理科などの基礎学力をもち、高度職業人を目指す学生を求めています。

なお、大学院として、情報科学、情報システム、情報創成工学の3専攻をもつ情報工学府が設置されています。

知 能 情 報 工 学 科 <http://www.ai.kyutech.ac.jp/>

これからの情報技術は、ことば、音声、映像などのさまざまなメディアを利用することによって、コンピュータと人との協調を可能にします。つまり、人が考えて操作するのではなく、人が考えることをサポートするような知的な情報システムを実現することが可能になります。知能情報工学科では、このような情報システムを実現する知識や技術を身につけるために、1) 計算機科学と情報処理技術の基礎を幅広く学んで、さまざまな情報システムを身につける、2) 知的情報処理に関する技術を幅広く学んで、人と計算機が協調する新しい知的情報処理のメカニズムを開発する、3) 数学及び自然科学の基礎を幅広く身につける、という教育目標の下でカリキュラムを構成しています。

また、知能情報工学科では、1) 論理的思考に基づく人間の知的活動の仕組みを解明してコンピュータで実現し、新たな方法を確立する「知能数理学部門」、2) 新世代の情報処理システムを実現するのに必要なハードウェアとソフトウェアの構築技術を確立する「知能情報アーキテクチャ部門」、3) 人の言葉を理解したり、視覚で自動的に判断するなど、コンピュータが人に近い存在であるために必要な技術を確立する「知能情報メディア部門」、という三つのグループ「部門」を構成することにより、情報技術に関する高度な教育・研究を推進しています。本学科の卒業生は、計算機メーカーや通信、ソフトウェア産業をはじめ、広く官公庁、製造業などでの活躍が期待されます。大学院に進学して本格的な研究に取り組むこともできます。

電子情報工学科では、半導体や電子回路を扱う電子工学（エレクトロニクス）、コンピュータの原理とその応用に関する技術である計算機工学（コンピュータ・LSI）、及びインターネットや携帯電話などに代表される情報通信工学（ネットワーク・システム）の、3分野を融合する総合的学際領域の教育・研究を行っています。

講義では、電磁気学、電子回路などを始めとして、ワークステーションを使った情報処理、LSI の設計と製作、太陽電池、光通信、超伝導、インターネット技術など最先端の技術までを、それらの中で最も重要な基礎を中心に総括的に学びます。これからの情報化社会に柔軟に対応できる実践力をバランスよく学び、高度な情報化システムを創造できる新しい時代の技術者の育成を目指しています。現象の解明などの基礎から、装置の開発などの応用まで、様々な段階の研究が行われていることも特徴であり、卒業研究などを通じてこれらを体験できます。

本学科の卒業生はハードウェアとソフトウェアの両面に明るいと評判が高く、半導体、通信機、計算機、家電、重工業などのメーカー、通信事業会社、商社、銀行はもとより官公庁でも活躍しています。また、大学院へ多くの学生が進学しており、専門分野の道を究めることができます。

本学科では、21 世紀の高度情報化社会を支える、環境と人に優しい新しいシステムの創成を目指して、システムと情報の融合をキーワードに、基盤から応用までの幅広い理論と技術に関する教育・研究を行っています。「システム」とは、複数の要素が有機的に連携し合い、全体としてまとまった機能を有する集合体です。まったく新しいシステムを創成するためには、既成概念にとらわれず、形と方法の両方を新しく創り上げていくことが必要になります。このため、本学科では、自然科学、情報分野（コンピュータハードウェア及びソフトウェア、情報理論等）、対象分野（システム理論、ロボット工学、最適化、データ解析、電気電子工学・光工学等）の幅広い知識を系統的に習得させ、1年生から4年生までの一貫した「創成教育」を通して、解決すべき問題を発見・認識・整理して解決するための能力を養成します。これらを基礎として、1) 制御系設計やロボットなどのシステム制御、2) データ解析やアルゴリズムなどのシステム数理学、3) コンピュータグラフィクス、マルチメディア・生体・電子・光情報処理などの応用分野に挑戦する創造的エンジニアを育成します。

本学科の卒業生は、情報システム、通信、半導体、電子機器、重工業を中心とする企業や官公庁などの幅広い分野での活躍が期待されています。また、大学院に進学して、専門分野の研究をさらに深める道も開かれています。

機 械 情 報 工 学 科 <http://www.mse.kyutech.ac.jp/>

機械情報工学科では情報工学に機械工学を融合することにより、機械と人間がよりよく共生できるようにすることを目指しています。そのために、ロボットからマイクロマシンにいたるまで、次世代の機械をデザインできる技術者を育成しています。興味や将来の進路に合わせて以下の3つの分野で学ぶことができます。

ロボット分野：ロボット技術は、自動車製造、半導体産業など多方面で応用されています。機械と情報を融合させたシステム設計技術を身に付け、幅広く活躍できる人材を育成する教育を行います。

マイクロ分野：発展著しいマイクロ/ナノ技術を学び、製造業をはじめ医療や人間に関わる技術に応用します。精密システムで社会を支える人材を育成する教育を行います。

3D デザイン分野：新製品、新技術を開発する、設計技術を学びます。情報技術と融合したデジタルエンジニアリング、3D 統合シミュレーションを身に付け、新しいメカの創出で人類と社会に貢献する人材を育成する教育を行います。

本学科の卒業生は、ロボット、半導体製造、自動車をはじめ、デジタル家電から重工業、官公庁まで幅広い業種で活躍しています。また、多くが大学院に進学しており、専門分野の研究をさらに深める道も開かれています。

生 命 情 報 工 学 科 <http://www.bio.kyutech.ac.jp/>

本学科では、ライフサイエンスやバイオテクノロジーの分野に、コンピュータによる情報処理教育をとりいれて、学際的で先端的な生命科学・生物工学分野の教育と研究を行います。生物学や化学はもちろん、コンピュータサイエンスについても基礎と実技を習得し、ダイナミックに発展する生命科学・生物工学と計算機科学とを結ぶ未踏分野にチャレンジできる研究者、技術者の育成をねらいとしています。

1, 2年次には、自然科学と情報処理技術の基礎を学習します。ここでは、現在までに明らかになっている遺伝子から細胞及び個体に至る生命現象のさまざまなプロセスを分子レベルで理解するとともに、それぞれのプロセスが生命システムとして総合的にどのように機能するかについて学びます。高学年では、コンピュータによる分子設計・有用物質生産のコントロール、化学工学、蛋白工学、遺伝子工学、生体エネルギー変換システム、生体プロセスのシステム化、医療工学、神経による情報処理、生体機能素子などの分野の研究に参加し、生物と工学に関する研究及び開発の能力を養います。

本学科の卒業生は、情報関連産業はもちろんのこと、医薬品、食品、一般化学工業、情報産業、環境、社会福祉など幅広い分野での活躍が期待されています。また、大学院へ進学して、さらに高度な研究者、技術者への道も開かれています。

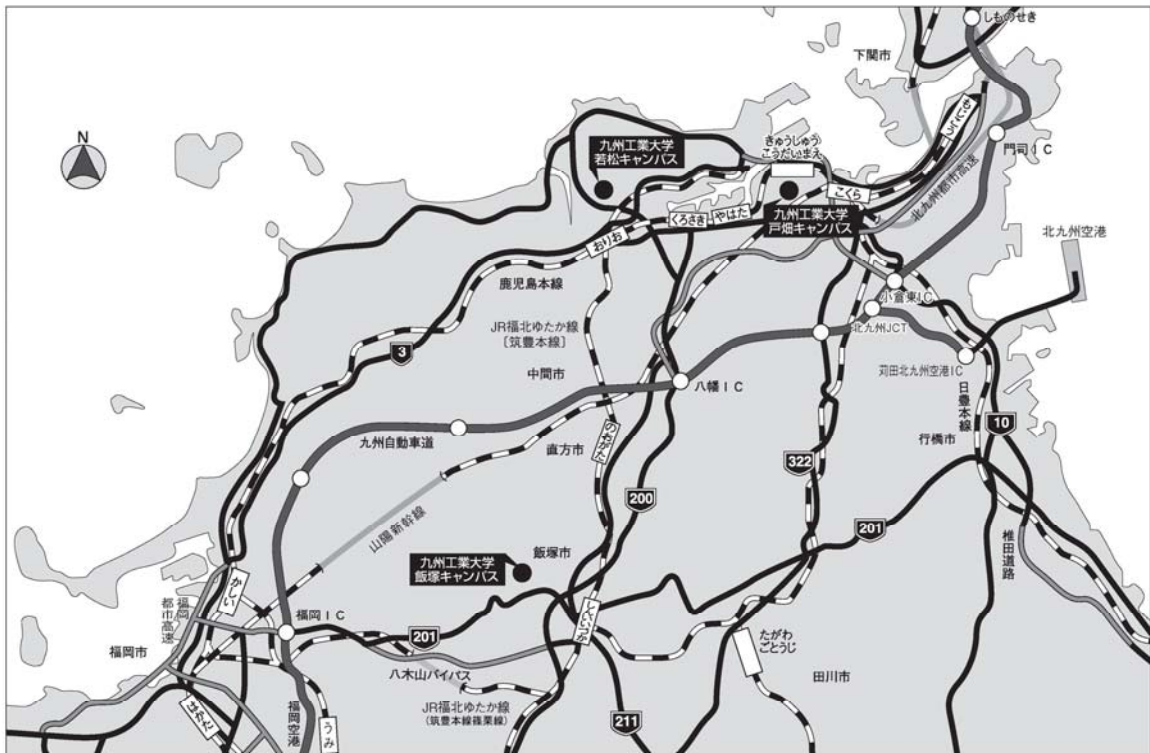
◆過去3か年の編入学試験実施状況

年度		平成23年度					平成24年度					平成25年度				
		募集人員等	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数
学部・学科																
情報工学部	知能情報工学科	10	13	13	9	9	10	15	14	10	10	10	19	19	12	
	電子情報工学科	10	11	11	9	9	10	13	13	11	11	10	7	7	7	
	システム創成情報工学科	10	12	12	9	9	10	19	19	13	13	10	12	12	12	
	機械情報工学科	10	14	14	13	13	10	12	12	11	11	10	16	16	10	
	生命情報工学科	10	13	13	10	8	10	12	12	8	8	10	6	6	6	
合計		50	63	63	50	48	50	71	70	53	53	50	60	60	47	

※ 合格者には、第2志望学科での合格者も含まれます。

※ 平成25年度編入学試験では、上記の合格者以外に、マレーシア・ツィニングプログラムによる外国人留学生を対象とした編入学試験による合格者がいます(電子情報工学科：3名)。

◆九州工業大学の所在地

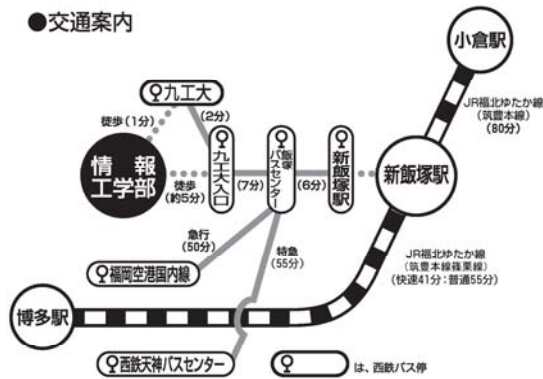


情報工学部（飯塚キャンパス）



●所在／福岡県飯塚市川津680番4

●交通案内

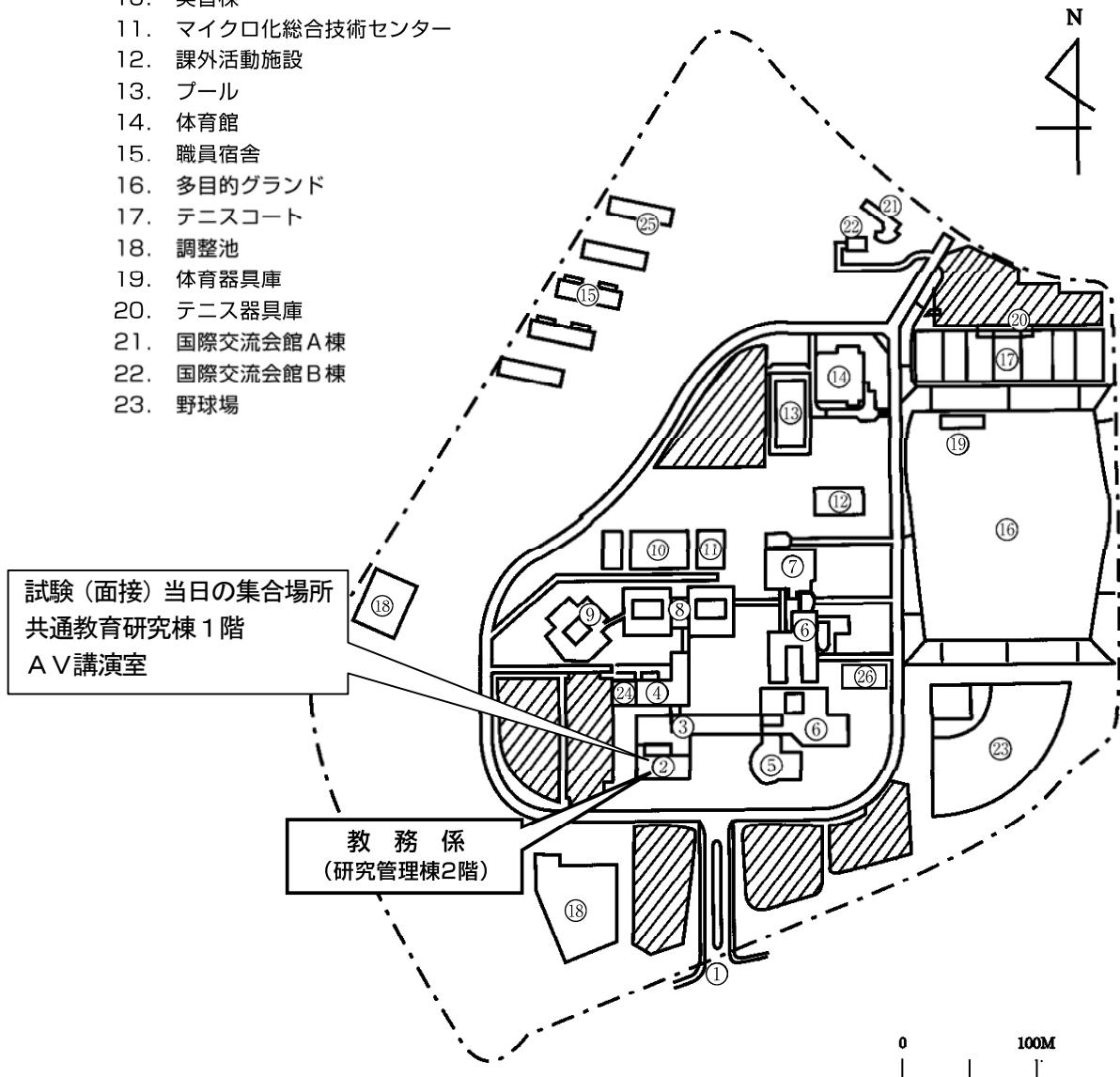


※西鉄バスセンターから九工大入口までの直行バスもあります。
 ※飯塚キャンパスでは、スクールバスを運行しています。
 詳細は (http://www.iizuka.kyutech.ac.jp/school_bus/) 参照!

情報工学部 (飯塚キャンパス)

〒820-8502 福岡県飯塚市川津680番4

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 正門 | 24. インキュベーション施設 |
| 2. 研究管理棟 | 25. スチューデント・レジデンス |
| 3. 共通教育研究棟 | 26. インタラクティブ学習棟 |
| 4. 情報科学センター | ▨ 駐車場 |
| 5. 附属図書館分館 | |
| 6. 講義棟 | |
| 7. 福利施設 | |
| 8. 研究棟 | |
| 9. 総合研究棟 | |
| 10. 実習棟 | |
| 11. マイクロ化総合技術センター | |
| 12. 課外活動施設 | |
| 13. プール | |
| 14. 体育館 | |
| 15. 職員宿舎 | |
| 16. 多目的グラウンド | |
| 17. テニスコート | |
| 18. 調整池 | |
| 19. 体育器具庫 | |
| 20. テニス器具庫 | |
| 21. 国際交流会館A棟 | |
| 22. 国際交流会館B棟 | |
| 23. 野球場 | |



コンビニエンスストアでの入学検定料支払い方法のご案内

下記のコンビニ端末にてお支払いください

1 お申込み

セブン-イレブン
マルチコピー機

<http://www.sej.co.jp>

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。

TOP画面の「**学び・教育**」よりお申込みください。



学び・教育
↓
入学検定料等支払

LAWSON Loppi **ミニストップ Loppi**

<http://www.lawson.co.jp> | <http://www.ministop.co.jp>

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。

TOP画面の「**各種サービスメニュー**」よりお申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン
↓
学び・教育・各種検定試験
↓
大学等入学検定料のお支払い

あなたもコンビニに **FamilyMart Famiポート**

<http://www.family.co.jp>

最寄りの「ファミリーマート」にある「Famiポート」へ。

TOP画面の「**申込・請求(学び・教育)**」よりお申込みください。



申込・請求
↓
学び・教育
↓
大学・短大・大学院
入学検定料払い込みサービス

カルワザステーション

<http://www.circleksunkus.jp>

最寄りの「サークルK・サンクス」にある「カルワザステーション」へ。

TOP画面の「**学び・申込**」よりお申込みください。



「学び・申込」
↓
大学等入学検定料のお支払い

お申込みの大学 をタッチし、申込情報を入力して「**払込票 / 申込券 / 受付票**」を発券ください。

*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2 お支払い

コンビニのレジでお支払いください。

- 端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi.Famiポート)または「受付票」(カルワザステーション)が出力されますので、**30分以内**にレジにてお支払いください。
- お支払い後は「取扱明細書」(マルチコピー機、カルワザステーション)または「取扱明細書兼領収書」(Loppi.Famiポート)を受け取ってください。

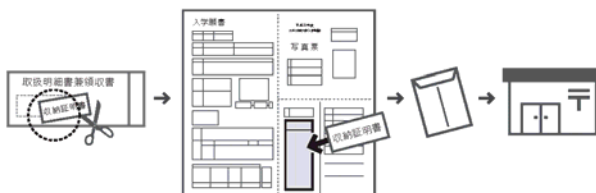
*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

払込手数料	入学検定料が3万円未満	420円
	入学検定料が3万円以上	630円

3 出願

「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「**収納証明書**」部分を切り取り、願書の「**検定料納入証明書貼り付け欄**」に貼り付け、郵送してください。

貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある欄は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。



【入試に関するお問合わせ先】九州工業大学 学務部入試課 TEL 093-884-3056 / 工学部(工学部教務係) TEL 093-884-3332
情報工学部(情報工学部教務係) TEL 0948-29-7512

【操作などのお問合わせ先】学び・教育サポートセンター <http://e-apply.jp/> *コンビニ店頭ではお答えできません。

	受験 番号	※	
<p>情報工学部編入学(第2次募集)願書</p> <p style="text-align: right;">平成 年 月 日</p> <p>九州工業大学長 様</p> <p style="text-align: right;">(ふりがな) 氏名 _____ (男・女)</p> <p style="text-align: right;">昭和 平成 年 月 日生 (才)</p> <p>私はこのたび貴大学に編入学したいので、必要書類を添えて出願します。</p>			
出身学校	国立 高等専門学校 公立 短期大学 私立 大学 専門学校	昭和 年 月 日 平成 年 月 日 学科 _____ 卒業(修了)・卒業(終了)見込・中退 (課程) _____	
志望学科	第1志望 情報工学科	第2志望 情報工学科	
中学校 卒業後の 学 歴	年 月	事 項	
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
現住所	郵便番号	電 話 番 号 ()-()-() 携 帯 電 話 番 号 ()-()-()	
	都道 府県	市 郡 区 町 村	
	丁目	番地 番 号	

(注意) ◎現住所を変更した場合は直ちにその旨届け出てください。
◎願書は黒又は青のボールペンを用い楷書で記入してください。

※印の箇所は記入しないでください。

※志望学科の記入に際しては、募集要項3ページに記載の(3)志望学科記入上の注意 をごらんください。

検定料納入証明書貼付用紙

検定料納入証明書 貼り付け欄
○必ずコンビニエンス ストアで払い込んで ください。
○振込期間 9月17日(火)～ 9月27日(金)
※検定料 30,000円

受験 番号	※
----------	---

第1志望
学 科 _____ 情報工学科

氏 名 _____

募集要項22ページの「コンビニエンスストアでの入学検定料支払い方法のご案内」を参照のうえ、コンビニエンスストアで支払い、「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」部分を切り取り貼付けしてください。

左の太枠の中にはがれないようしっかり貼り付けしてください。

平成26年度
九州工業大学情報工学部
編入学試験写真票
(第2次募集)

受験 番号	※
----------	---

第1志望
学 科 _____ 情報工学科

出身学校 _____

氏 名 _____

生前月日 平成 年 月 日

写 真
1. 半身脱帽正面向 きで3か月以内に 単身撮影したもの
2. 本欄より大型の ものは本欄の型に 切り貼り付けてく ださい。
縦4cm × 横3cm

調 査 書

九州工業大学情報工学部

第一志望学科	情報工学科	受験番号	※
ふりがな		性 別	男 ・ 女
氏名			
生年月日	昭和・平成 年 月 日生		
出身校	国立 公立 私立	高等専門学校 短期大学 大学 専門学校	学科 (課程)
			昭和 平成 年 月 日 入学・編入学・転入学 昭和 平成 年 月 日 卒業(修了)・卒業(修了)見込
学業成績	別途成績証明書添付 (成績証明書を添付してください。)		
学習についての所見	卒業論文名		
	特記することがあれば記入してください。		
健康の状況			
休 学	期 間		理 由
	昭和 平成	年 月 日～ 年 月 日 (年 月)	
	昭和 平成	年 月 日～ 年 月 日 (年 月)	
学 年	成 績	席 次	評 価 基 準
1年		人中	秀 点～ 点
2年		人中	優 点～ 点
3年		人中	良 点～ 点
4年		人中	可 点～ 点
5年		人中	不可 点～ 点
本書の記載事項に誤りがないことを証明する。			
平成 年 月 日			
所在地			
学 校 名			
学 (校) 長 名 職印			
(電話番号) 記載責任者 ㊟			

※印の欄は記入しないでください。

自己申告書

受験番号

※

第1志望 学 科	情報工学科	氏 名	出 身 学 校
<p>あなたが情報工学部を志願する理由，入学してから勉強したいこと，自分の長所，高等専門学校・大学・短期大学等在学中に興味をもって学んだこと，得意な教科・科目，積極的に行った課外活動などを800字程度以内で記入してください。</p>			

※印は記入しないでください。
黒のボールペン若しくは、2Bの黒鉛筆で記入してください。

